



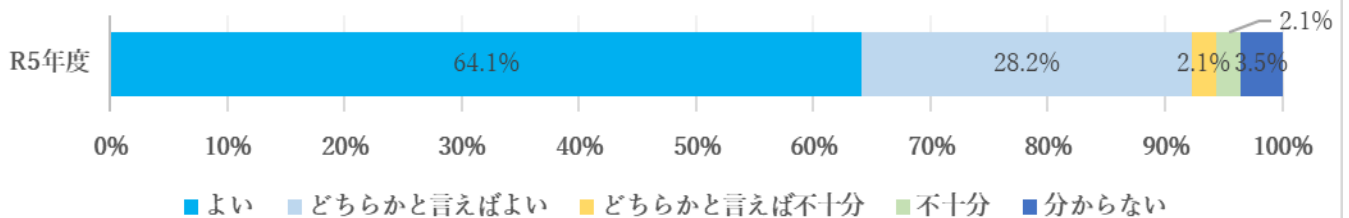
教育目標 ◎よく考える子供 ○思いやりのある子供 ○明るくたくましい子供

教育活動に関するアンケートについて 校長 高野 博文

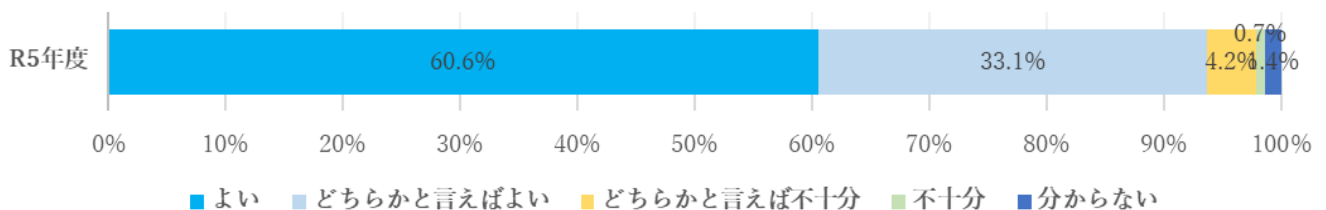
本校の教育活動についてのアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。アンケート結果をまとめましたので、ご報告します

I 保護者アンケート

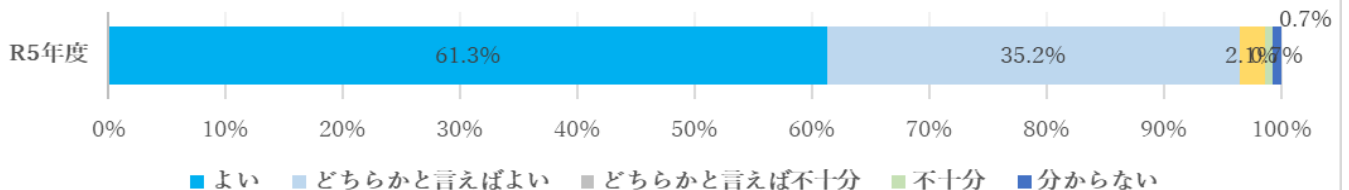
1 教職員は、授業において子供同士の交流の場面を設定したり、個別の指導を行ったりすることで、子供たちの学ぶ意欲を伸ばし、一人一人の努力を認める教育活動に取り組んでいる。



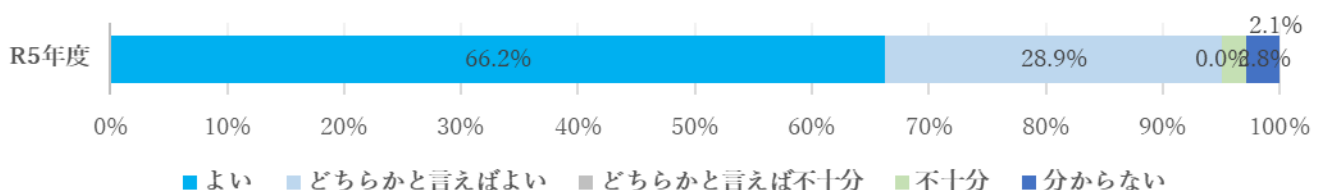
2 学校は、学校だより、学年便り・学級便りの発行、学校ホームページなどで、子供たちの様子や学校の取組を分かりやすく発信している。



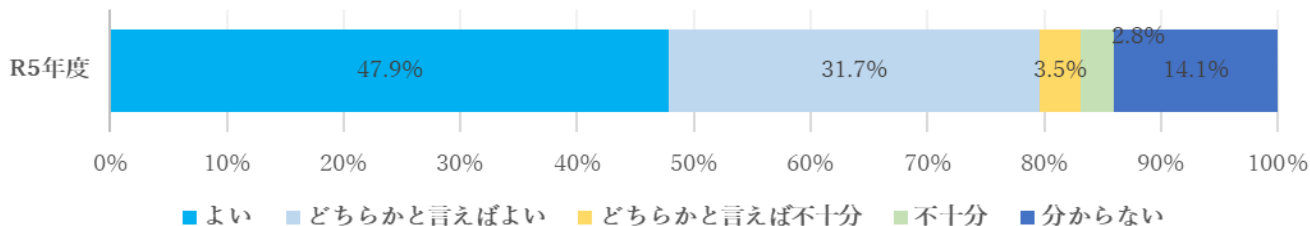
3 学校は、学校公開、保護者会、個人面談や個別の連絡等を活用し、学校での子供たちの様子を家庭や地域の方に伝えたり、共通理解を図ったりしている。



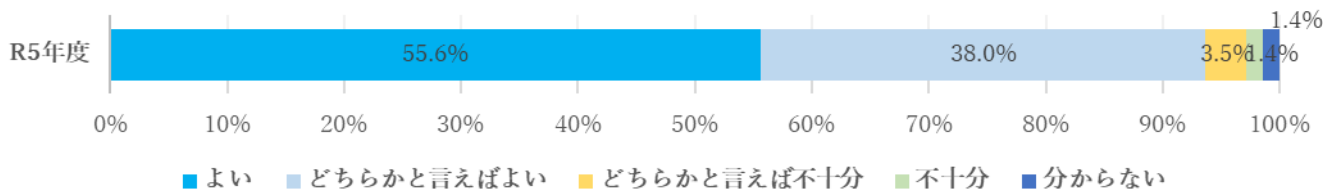
4 学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮して、学校行事の開催時期、内容、回数等を適切に見直し、実施している。



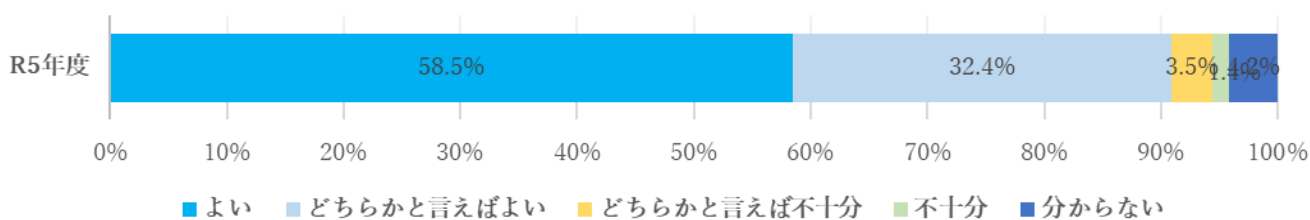
5 学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策・指導を適切に行っている。



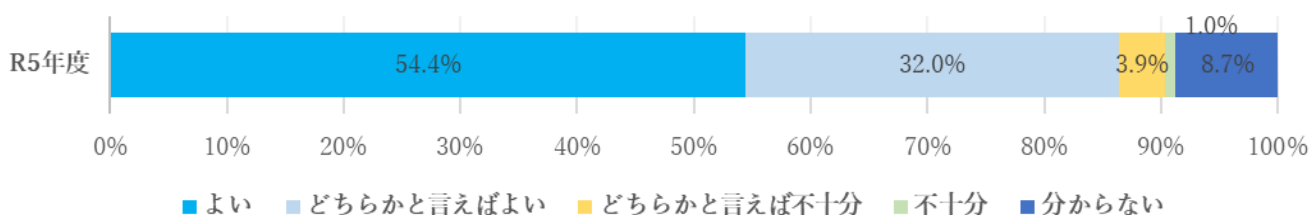
6 学校は、保護者の方からの相談や子供たちのトラブル、事故・けが等に迅速かつ適切に対応している。



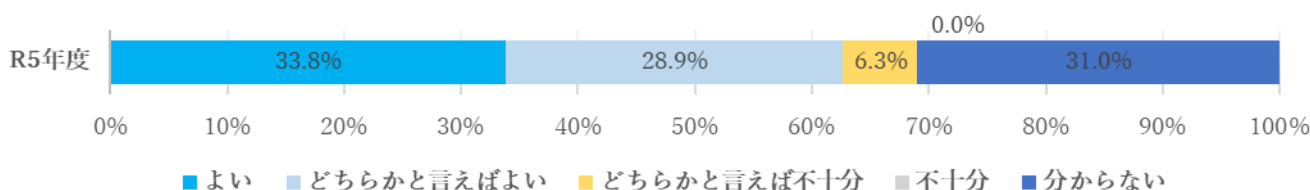
7 学校は、学校ホームページや学校連絡メールを活用し、子供たちの登下校時等の安全を守ることにに関する情報を提供している。



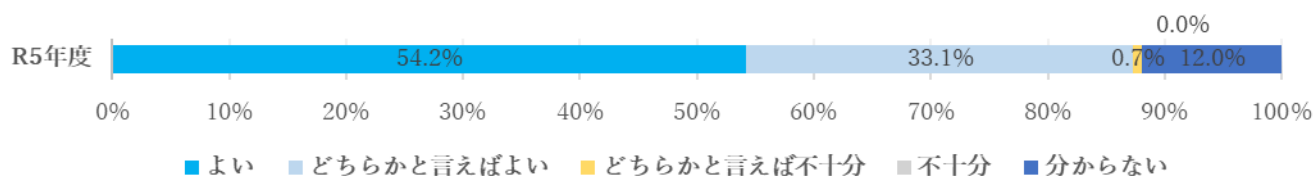
8 教員は、子供たちが関心や意欲をもって学習に取り組めるよう、教材や指導法を工夫した分かりやすい授業を行っている。



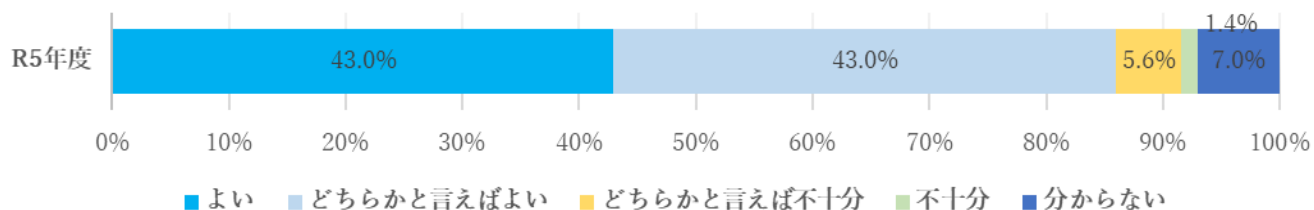
9 教員は、3年生以上の算数科における習熟度別指導および外国語活動、外国語科の学習において、子供たちが楽しく学習するとともに学習内容を身に付けられるような指導を行っている。



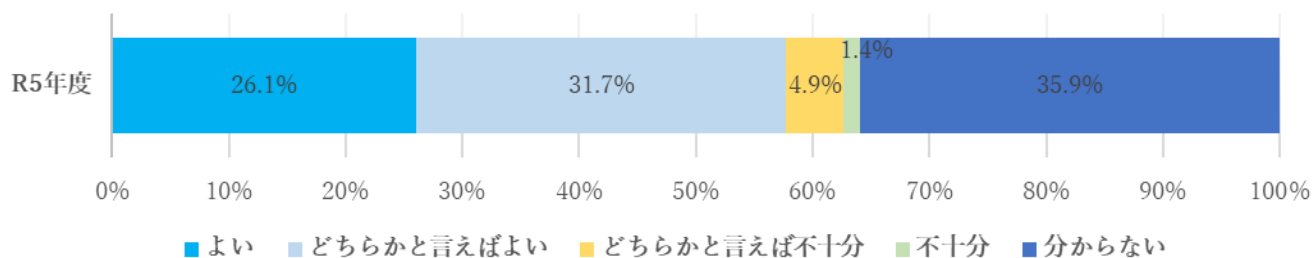
10 学校は、1・2年生の生活科および3年生以上の総合的な学習の時間において、地域を見学したり、学区内の畑で作物を育てたりするなど地域の特性や教育力を生かした指導を、新型コロナウイルス感染拡大防止に適切に配慮しながら行っている。



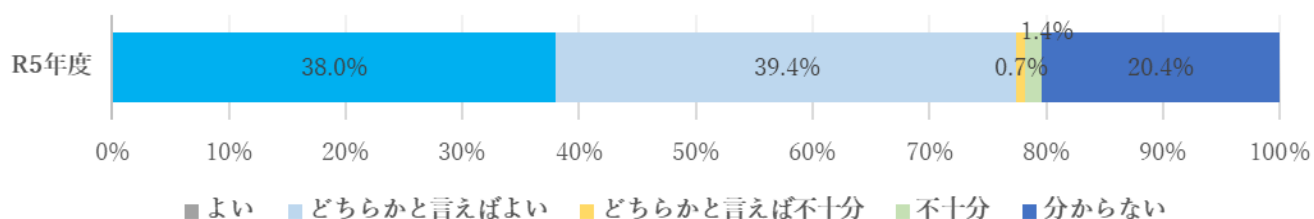
11 学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、体力向上のための取り組みを適切に実施している。



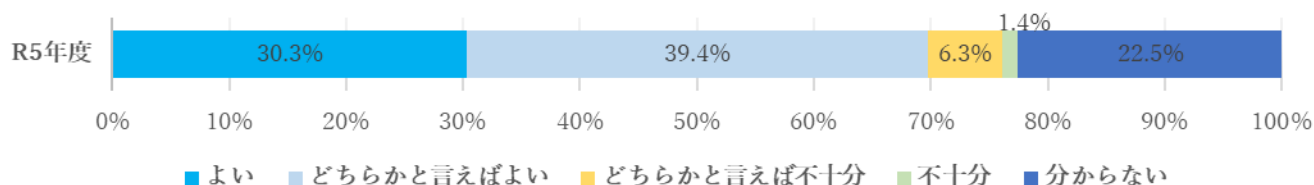
12 子供たちの誤った行動や暴言・粗暴行為等に対する全教職員の指導は適切である。



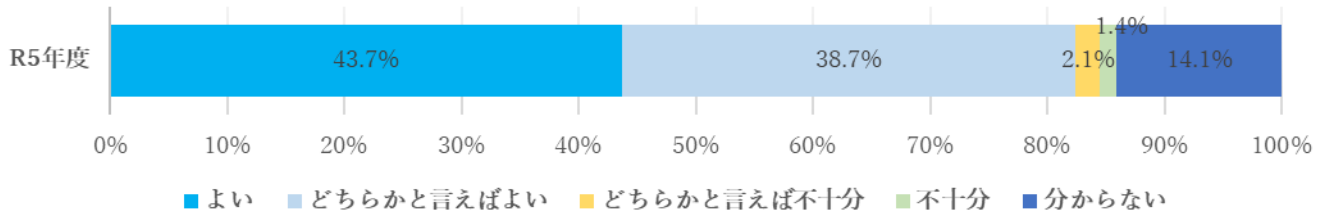
13 学校は、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、生活支援員と連携し、子供一人一人に寄り添った指導を行う体制を整えている。



14 子供たちに、挨拶や言葉遣い・廊下歩行等、基本的な生活習慣の定着を図る指導を全教職員で行っている。

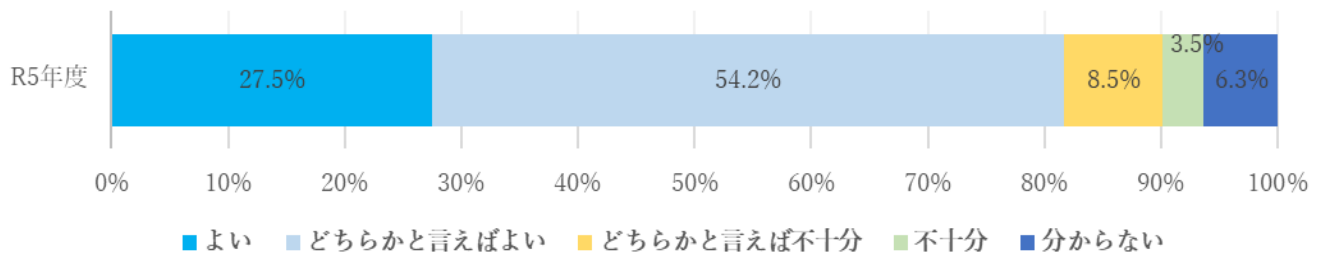


15 教員は、子供たちが食生活に関心を持ち、規則正しい食事、栄養バランスや食事量への配慮等、健康的な食習慣が身に付くような給食指導を行っている。

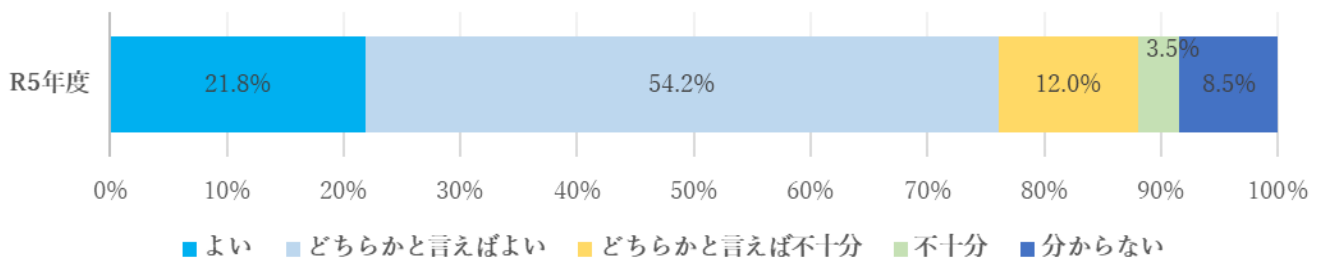


○児童の様子について

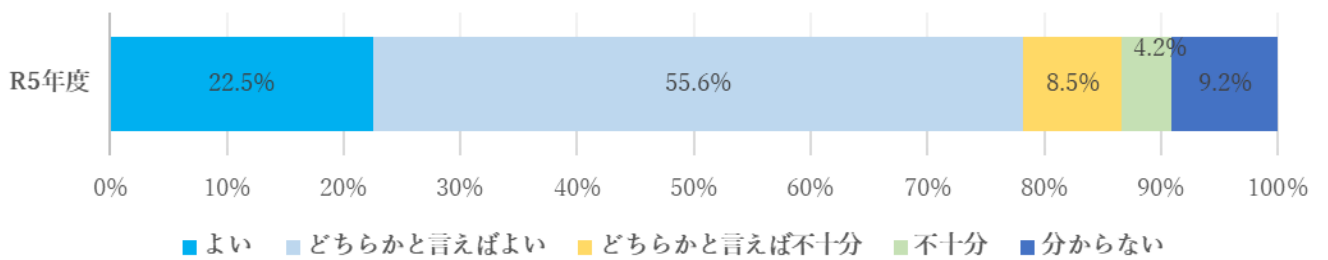
1 あいさつができる。



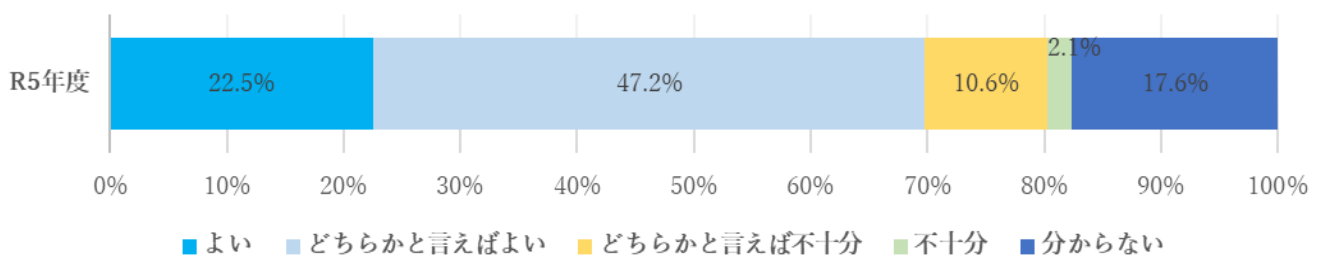
2 適切な言葉遣いができる。



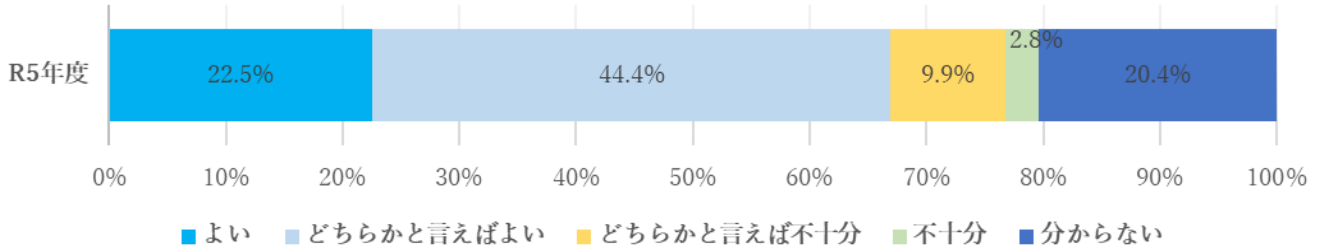
3 きまりや約束事を守っている。



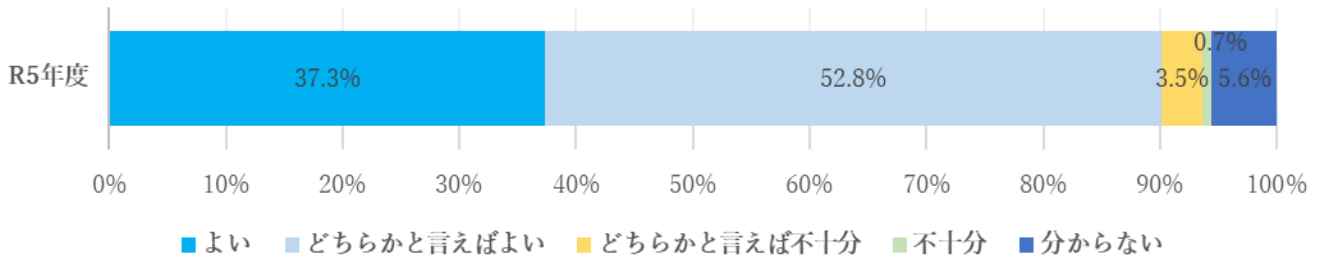
4 学習に対して意欲がある。



5 学習に対して粘り強く取り組んでいる。

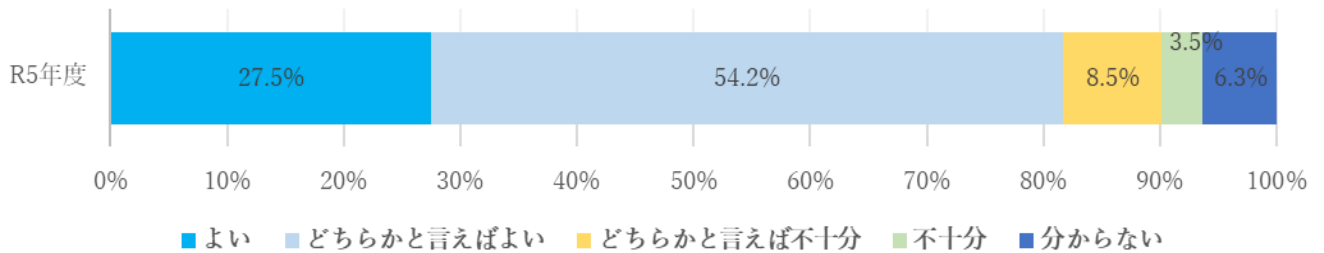


6 優しい心や思いやりの心がある。

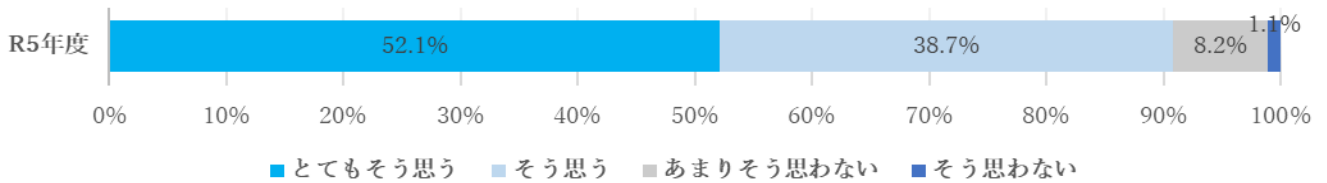


II 児童アンケート

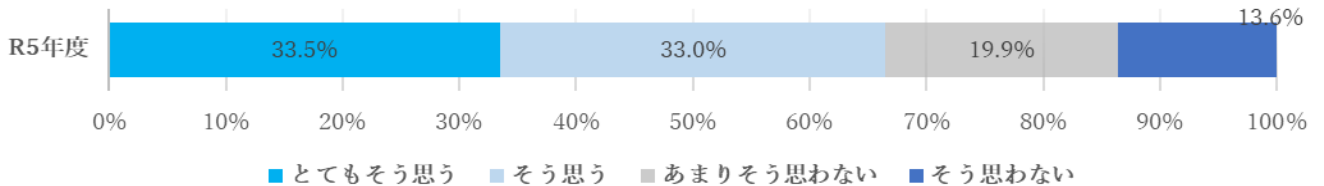
1 あいさつができる。



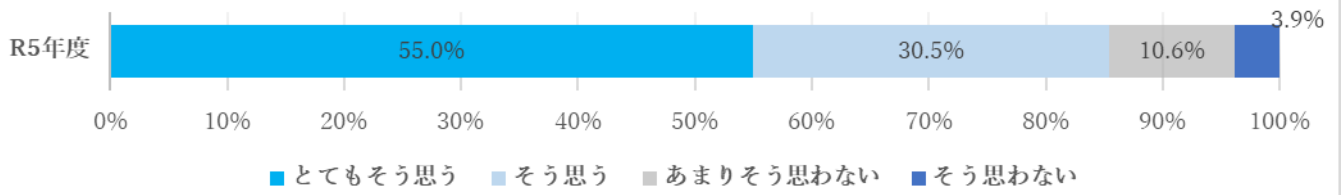
2.授業で楽しく学んでいますか。



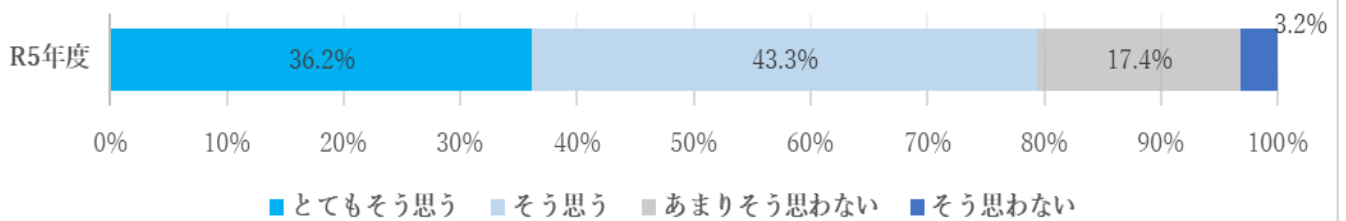
3.こまったときに、先生やさくらんぼ教室などにそだんしていますか。



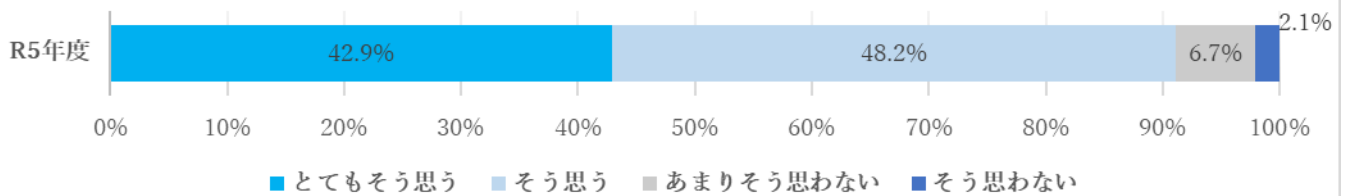
4.自分からすすんで、あいさつをしていますか。



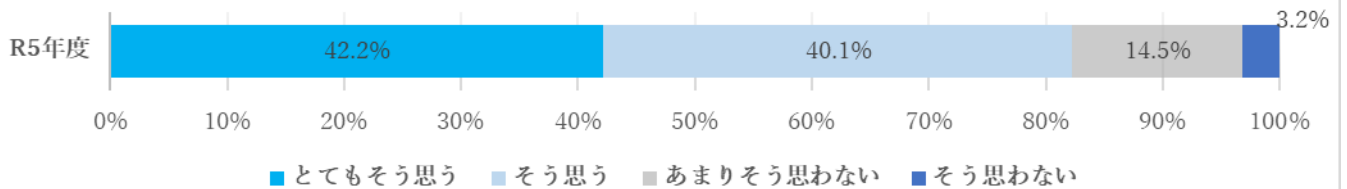
5.言葉づかいに気を付けていますか。



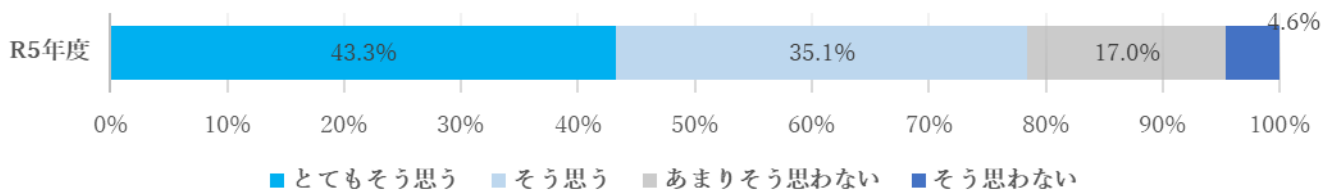
6.学校の決まりや交通ルールを守っていますか。



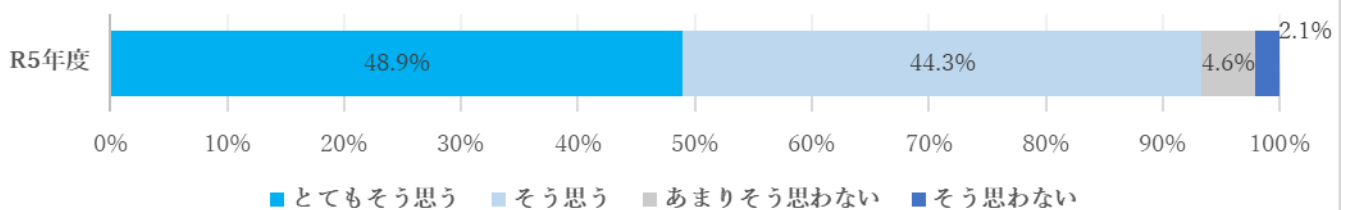
7.自分からすすんで学習していますか。



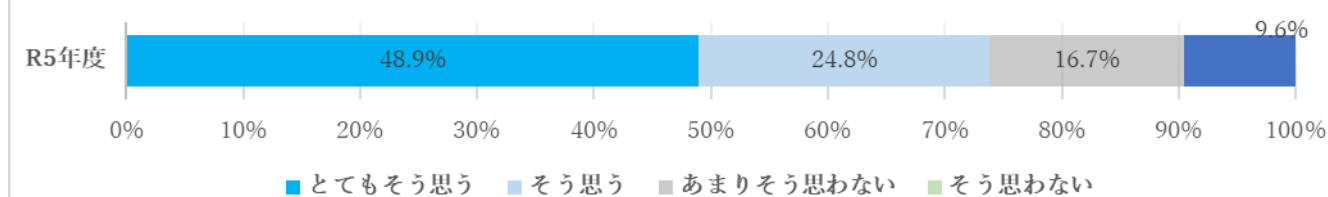
8.難しい学習にもあきらめないうで取り組んでいますか。



9.友達に優しくしていますか。



10.自分からすすんで外遊びや運動をしていますか。



Ⅲ ご意見（生活、安全、行事等に関する内容のみ掲載しています。ご了承ください。）

【生活】

- 毎朝大きな声で、「おはよう」と子供たちに声を掛け、挨拶を大事にしてもらえている学校である姿には、感謝しています。挨拶も含め、日常的なことで大人になったときに気持ちの良い姿、そして思いやりを、学校としてこれからも大事に取り組んで貰えたら嬉しいです。
- 「本当に北原で良かった。」と毎日親子共々思っております。毎日安心して、通わせてもらっています。ありがとうございます。
- 子供が困っていることなど、聞き取りの機会を設けていただき、それについて話を聞いていただいたり、対応したりしていただいていると感じています。人数も多い中、ありがとうございます。
- 今の時代の教育は本当にいろいろと大変だと思います。そんな中、いつも北原小の子供たちを一生懸命に指導してくださり、感謝しています。
- いつも丁寧なご指導をいただきまして、心から感謝をしております。子供は今まで教えていただいた先生からの言葉を大切にして、友達に優しくする、小さなことは気にしないなどの自分を育てる努力ができていると思います。高学年に向けて、より一層の頑張りを見せてほしいと思います。
- 児童のために意欲的に取り組める工夫や自分で考えられるように指導をしてくださり感謝しています。
- 学校生活、学習を楽しみに通学しています。先生方の工夫とご配慮のおかげです。
- 子供たちは年々、挨拶ができない、言葉遣いと姿勢が悪くなってきているような気がしています。でも、それは親の責任であり、先生方は適切に指導してくださっていると思っております。
- 暴言、粗暴行為等は通学路において時々見たり、聞こえたりする様子だとちょっと心配な点も見受けられます。親としてもどのくらいまで口出ししてよいか悩ましいところです。
- 学級、学年閉鎖があった際は、他学年であっても「何の感染症で、どこのクラス、学年が閉鎖になったのか」を全保護者へ通知してほしい。我が子が体調を崩した際に、医師から「今、学校で何の感染症が流行しているか？」と聞かれても在籍学年以外の情報がなく答えられず困ります。
- 他学年に学級閉鎖等があった場合でも、メール等で伝えていただけたら嬉しいです。風邪で病院を受診した際に、「学校で学級閉鎖等ありますか？」と聞かれたときに分らなかつたり、それを知っていたりすることで家庭内でも普段より体調を留意できると思います。

【安全】

- 緊急時の下校に関して、安全が確保されるような仕組みを整えていただきたいです。
- 下校時の歩き方で2回程度危ない場面があり声を掛けました。運転手さんが気を遣って止まってくださっていますが、子供たちは気にしていない様子でした。

- 下校中に、公園で遊んでいるところをよく見かけます。同時に「ダメだよ。」と声を掛けています。家庭でも指導しますが、先生方もご指導とこのように声を掛けてくれると助かります。
- 朝の登校の見守り中、挨拶ができる子が少なくなっていると感じています。
- 横断歩道で安全に渡らせてもらっているという感謝の気持ちがある子は少なそうです。友達には優しくできても、地域の人やその他の人にも思いやりを持てるようになってほしいと思います。
- 下校中、道路に広がって歩いていて危険な場面を何度か見かけています。車が来ても遊びながら歩いていたり、追いかけてこをしていたりしてすぐにどかない等、ヒヤッとします。事故につながる可能性もあるので登下校のマナーなどについて今一度指導していただけたらと思います。
- 夕暮れ後、学校近辺で無灯火の自転車に乗る児童を見かけることがあります。北原小の児童とは限らないかもしれませんが、大変視認しづらく危険に感じます。学校にて改めてご指導いただければと思います。
- 交通安全面で特に低学年に適宜指導をお願いしたいです。ほぼマナー良く登下校している様子が見られますが、たまに確認もせず道路を横切る子も見受けられます。家庭での指導はもちろんですが、学校でも交通安全週間などにそのような時間を設けてもらえるとうれしいです。
- 自転車の乗り方が危ないのでもう少し安全教育も増やしてほしいと思います。停止線で止まらない、横に広がるなど目に余ることもよく見かけます。

【行事等】

- 翌月の予定などの書類の配布を早めにしていただけるとありがたいです。
- 運動会は10月末で気候的にも良かったと思います。
- 行事や授業は公開されているときに先生たちの取組を見られるが、生活指導等の面は普段見ることがあまりないので、評価するのが難しいです。
- 「笑顔寄席」はとても楽しかったようです。今後もよろしく願いいたします。
- 運動会が良かったです。
- 運動会で全校児童の様子を見られたのがとても良かったです。みんな一生懸命に協力して頑張る姿にとっても励まされました。
- 運動会が今年度コロナ前形式で開催され、本当に良かったです。昨年、入学した子が「今年は楽しかった。6年生は格好良い。」と話してくれました。5年生のソーラン（法被）や騎馬戦、低学年の表現、団体競技もしっかり時間あって、親としても子供たちの成長に元気と勇気をもらいました。
- 運動会すてきでした。コロナ前と同じように開催してくださったことに感謝いたします。コロナ禍で自分より上の学年の組体操など見たことがなかったです。練習などとても指導が大変だったことと思います、貴重な経験ありがとうございました。
- 運動会の内容や各学年の構成などが充実していて素晴らしいものと感じました。延期もありましたが、先生方の迅速な判断や開催当日のグラウンド整備など、見えない部分でたくさんの準備や努力をしてくださったと感じています。昨年度からこの場でもお願いしていた『スピーカーの音質の悪さ、聞き取りにくい』という点が改善しておらず残念に思いました。子ども達の練習成果を最大限に引き出すためにも、老朽設備の改善を求めます。
- 運動会を涼しい季節にしたのは良かったと思います。

Ⅳ 考察

【保護者アンケートについて】

- 多くの項目で肯定的な評価の割合が多かったです。令和5年度5月よりコロナ禍以前のような学校行事や授業公開を実施したことで、「分からない」というご回答が減少しました。学校では全教職員で一貫した指導ができるようしっかり情報共有をしながらすすめています。また、児童の問題行動や気になる事象が発生した場合には全校を挙げて対応していきます。来年度も子供たちのより良い成長のために努めていきます。
- 運動会、音楽会のアンケートでも肯定的な評価が90%を超えていました。また、運動会、音楽会の実施方法への熱いご要望も多数いただきました。次年度以降、教員の働き方改革を同時に推進しながら、子供たちのより良い成長につながるよう学校行事をすすめています。
- 「分からない」の割合が高かった項目は算数科、外国語の指導、生活指導面への評価でした。学校として日常的な取組や指導についてさらに情報発信していきます。また、生活指導面に関しては、子供たちの日常の生活の行動に現れるように、指導を継続していきます。ご家庭でもお子様に授業のことをお聞きになり、話題にさせていただけると幸いです。
- 児童の様子についての評価では、いつでもどこでも挨拶のできる子を増やすことについて教職員でも課題であると考えています。来年度の生活指導の重点課題として取り組みます。
- 交通ルール、登下校中の歩行についてのご意見が多く、来年度を待たずにすでに指導したところです。交通ルールについての指導はしていますが、さらに指導の徹底が必要であることが分かりました。学校では、学級での指導、セーフティ教室（1～4年生対象）、自転車安全教室（3年生対象）において体験的に学ぶ機会を設けています。光が丘警察署にも協力を仰ぎ、パトロールを実施していますが、日常的な指導には、学校だけでなく、保護者や地域の皆様のご協力が欠かせません。児童の登下校中の様子についてお気付きのことがありましたら、学校までご連絡をいただくと幸いです。

【児童アンケートについて】

- 肯定的評価の割合が多かったです。特に、友達との関わり方、優しさについては北原小の子供たちの長所がよく現れていると感じます。今後も子供たちの豊かな心の育成に努めていきます。
- 子供たちは学校のきまりや交通ルールを守ることができていると感じているようです。しかし、交通ルールについては、教職員や保護者の評価とギャップがかなりありますので、日常的な教員による指導、警察の方からの指導を受け、子供たちの安全に対する意識の向上を図っていきます。
- すすんで、粘り強く学習に取り組むことへのポイントが少し低い状況です。学年が上がるにつれてこの傾向が顕著になっています。今年度はどの教科でも、課題にじっくり取り組む時間を確保して授業を進めてきたと感じていただけない、この結果は重く受け止めています。学ぶ意味を考えさせたり、自分の考えを発信したりする大切さを伝え、主体性を高めるための指導を丁寧に行っていきます。

保護者の皆様からいただいた貴重なご意見は、可能な限り来年度の教育活動、教育計画に生かしていきます。ご協力ありがとうございました。

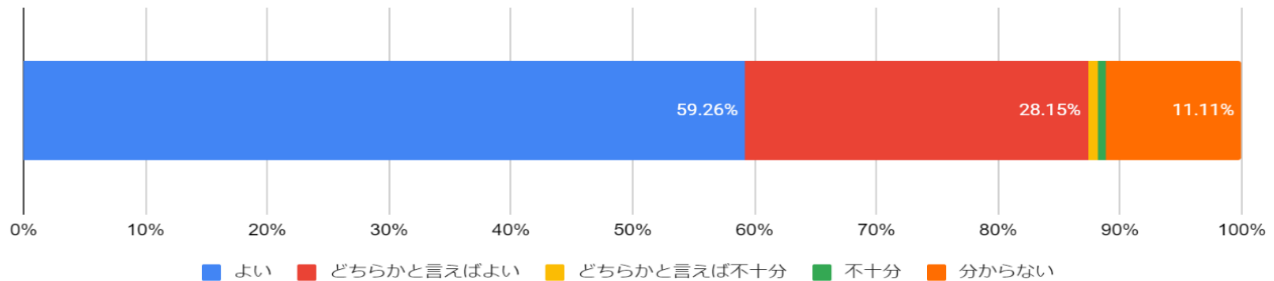
今年度の学校評価では、北原小学校への肯定的な評価が高まり大変嬉しく思います。来年度も引き続き授業公開や子供の成長につながる学校行事の実施、保護者の皆様への情報提供を行っていきます。

子供たちの教育は、学校だけで行うものではなく、保護者の皆様や地域との連携が欠かせません。北原小学校は、誰一人取り残さない教育活動をすすめ、喜びあふれる学校を目指していきます。

道徳の時間に関するアンケートについて

1月13日（土）の道徳授業地区公開講座を終えて、保護者の皆様からいただいた道徳に関するアンケートの結果です。

道徳の時間の指導は、子供たちの多様な意見を引き出し、子供たちの心が豊かになるような授業である。



【ご意見】

- みんなの意見が出て、グループワークでもとても活発に活動する子供たちが見られました。
- 自宅で道徳の授業についての話題で子供の良いところや好きなところを確認し合える機会があって良かったです。
- 自分の良いところ探しはとてもすてきな取組と感じました。引き続きよろしく願いいたします。
- 友達とはこうあるべき、とはならないよう、家庭でも会話をしていこうと思います
- 道徳の授業は子供たちの考えや気持ちを知ることができるので大切な授業だと思いました。
- 少ししか見に行けませんでしたでしたが、子供の意見を発表する機会が多くて良い授業だと思います。家でも道徳で学んだことを話してくれることが一番多いので、子供にとって大切な授業だと思います。

道徳の時間に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

道徳の時間に関しても、肯定的な評価の割合が多く学校として嬉しく思います。一般的に学校教育では、知（学力）、徳（心）、体（身体）を育てることを目的としています。この3つの中の心の教育（心の成長）は、学級担任が道徳の授業をしていれば良いということではありません。また、子供たちが道徳的な価値を知っているだけでは十分ではなく、それが子供たちの日常の行動として現れてこなければなりません。

今後も北原小学校では、道徳の時間だけでなく、日常の授業や休み時間など、全ての学校生活全体を通じて、子供たちの心の成長につながるような指導や声掛けをすすめていきます。そして、子供たちの模範となるべき我々教職員の立ち振る舞いもしっかり行っていきます。引き続き、教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。